社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月09日

計画の名称	上田古戦場公園における都市公園のストック効果の向上		
計画の期間	令和０７年度　～　令和０７年度　(1年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	上田市		
計画の目標	本市では、上田市緑の基本計画において、「子育て支援」と「健康づくり」を主眼に公園整備を計画しており、上田古戦場公園の既存ストックを最大限活用するため、分散化・老朽化したテニスコートの集約及び再整備を実施し、利用促進を図るとともに、維持管理費の削減及び大規模大会の開催を可能とし、運動公園としての機能の向上と賑わいの場の創出を図る。併せて多世代間の身近な公園として、既存ストックを活用した子育て支援や健康に資する施設を整備し、交流の場、憩いの場を創出することにより、上田市が進めている「健幸都市（＝Smart Wellness City 個々人が自分のライフスタイルに合わせ、健康でかつ生きがいを持ち、安心安全で豊かな生活を営むことができる街）の実現」に寄与する公園整備を推進する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）		（R7末）
1	上田古戦場公園のスポーツ施設利用者数を100,616人/年（R6）から122,764人/年（R7末）へ増加する。			
	スポーツ施設利用者数を計測する。 各施設利用者集計表による	100616人/年	人/年	122764人/年
2	地域住民等の上田古戦場公園利用者満足度を向上させる。再整備により整備後の平均満足度を、整備前より1.2倍にする。			
	地域住民等を対象にした上田古戦場公園利用者満足度調査（アンケート）を実施し、平均満足度を算出。 平均満足度向上割合＝整備後の平均満足度／整備前の平均満足度	100%	%	120%
3	本市のテニスコートを集約し、当該テニスコートを再整備することで維持管理費を減少させる。			
	過年度の年間維持管理費用平均値より、集約前、集約後の維持管理費を算出。 （集約前の維持管理費）テニスコート18面×一面あたりの維持管理費228千円、（集約後の維持管理費）テニスコート12面×一面あたりの維持管理費228千円	4104千円/年	千円/年	2736千円/年
4	本市のテニスコートの維持管理費を削減することで、公園整備費を増加させる。			
	集約前、集約後の維持管理費の差引額を算出。 公園整備費＝集約前の維持管理費-集約後の維持管理費	0千円/年	千円/年	1368千円/年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000695526

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	上田市	直接	上田市	－	－	都市公園ストック再編事業（上田古戦場公園）	上田古戦場公園再整備	上田市	■					50		策定済
											小計						50		
											合計						50		

案件番号： 0000695526

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a）	19				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	19				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	0				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	19				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業施行中のため（R7年度中執行見込み）				